

OSP TOP NEWS

BUSINESS INFORMATION

社内情報
'07.vol.121
<http://www.osp.co.jp>

ご存知ですか？

JANコードとUPCコード

流通や食品などに使用されるバーコードに、JANコードやUPCコードなどがあります。バーコード入りラベルを作成する上で注意する点をご紹介します。

JANも**UPC**も食品ラベルなどに使用されます。**JAN**は日本国内共通で使用されます。**UPC**はアメリカ・カナダで利用されています。バーコードを作成し、ラベルに印刷する場合次のことにご注意願います。

- 最初のNo.が「45」・「49」なら**JAN**コードです。それ以外は他のコードであると認識願います。



- 依頼時には「コードNo.」・「コードの種類」が必要です。



JANとは、Japanese Article Numberの頭文字からとった略号で「日本の商品番号」という意味です。JANコードは全ての商品に統一した約束のもとにコードをつけて、生産から小売までの流通を一元化したシステムで行おう、という思想で商品につけられた番号です。



国コード メーカーコード・アイテムコード チェックデジット

国コード	国名を表すコードです。日本は「45」・「49」です。
メーカーコード	販売元を表すコードです。
アイテムコード	メーカーが独自に決定できる、商品を識別するコードです。
チェックデジット	スキャナの読み取り間違いを防止する数字です。

国際的な規格としてつくられた統一コードです。数字のみのデータで13桁または8桁で固定され、最初の2桁または3桁が国を表すコードです。JANは日本で付番されたというだけで仕様はEANと全く同じです。



UPCとはUniversal Product Code=米国の一般製品コードの頭文字からの略号です。1970年に米国フードチェーン協会が食品の統一商品コードとして作ったUPGIPを元にして、1973年にアメリカ、カナダを対象として制定された統一商品コードの草分けです。UPC-AバージョンはJAN(EAN)の標準バージョンに相当するもので、NS1桁、メーカーコード5桁、アイテムコード5桁、チェックデジット1桁の合計12桁で成り立ちます。アメリカ・カナダでは12桁のこのUPCを基本にしたシステムが普及しています。



NS=ナンバーシステムコード メーカーコード アイテムコード チェックデジット

UPCコード使用



海外市場への製品ラベルに利用されます



関連バックNo.

vol.37 **バーコードの基礎知識**
バーコードの構成や印刷上の注意点をご紹介します！

vol.97 **バーコードの種類あれこれ**
バーコードの簡易種類表と印刷時の安全システムをご紹介します！

その他、要望、ご意見等ありましたら
<http://www.osp.co.jp/confirm.html>
からお問い合わせ願います。

次号vol.122は標準ラベラーの特集です。2007年7月2日発行
バックナンバーが必要な場合は、担当営業までご連絡下さい。